

104	異国人の眼から見た日本の社会と文化ー戦国時代の音楽・食・女性				オンライン併用
	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員 2,860円 1年会員 3,218円 聴講生4,290円				
	短期集中 【時間】毎回16時30分～18時00分 (計3回)				
概要	外部の人が客観的に見た方が本質を理解できるということ、ありませんか？実は歴史的にも多くの異国の人びとによって日本の社会・文化の記録がなされてきました。異なる視点から見た時、日本の社会・文化はどのように見えたのでしょうか？戦国時代に来日した宣教使ルイス・フロイスの著作『ヨーロッパ文化と日本文化』をみなさんと一緒に読みながら、当時の西洋と日本との違いや戦国日本と現代日本との違いを考えたいと思います。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/26(木)	新百合 21ビル B2多目的 ホール	戦国日本の人びとはいかなる音を奏でたか？	京都芸術大学 講師 共立女子大学 講師 佐々木 創	
2	12/14(木)		戦国日本の人びとはいかなる物を食したか？		
3	1/25(木)		戦国日本の女性達はいかなる社会に暮したか？		